

第2号様式(第10条関係)

令和5年4月26日

沖縄県議会議長 殿

沖縄県議会議員

仲里 全孝



令和5年度政務活動費に係る収支報告について

沖縄県政務活動費の交付に関する条例第10条第1項に基づき、別紙のとおり令和5年度政務活動費収支報告書を提出します。



別紙

令和 5 年度 政務活動費収支報告書

議員名 仲里 全孝

1 収 入 政務活動費 1,800,000 円

2 支 出

(単位:円)

項 目	支 出 額	備 考
調査研究費		
研 修 費		
広聴広報費	450,000	議会報告書(5000部)
要請陳情等 活 動 費		
会 議 費		
資料作成費		
資料購入費		
事 務 所 費	1,328,933	家賃(水道料込)12ヶ月分 電気料金
事 務 費		
人 件 費		
合 計	1,778,933	

注 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 余 21,067 円

お客様No. 009938

営業 000653

領 収 証

No. 343328-1

仲里全孝 様

日 付	2024年03月30日
金 額	¥450,000※

上記の通り正に領収致しました。

■入金内訳

内 訳	金 額	摘 要
現 金	¥450,000	議会報告書

丸正印刷株式会社

〒 903-0211

沖縄県西原町小那覇1215番地

TEL 098-835-8181 FAX 098-835-8184



議会報告書(5,000部)

広報紙充当可能割合確認票

議員名

仲里 全孝

広報紙名	紙面割合
仲里全孝 議会活動ニュース	<ul style="list-style-type: none"> ●全体面積: $29.7\text{cm} \times 21\text{cm} \times 12\text{面} = 7484.4\text{cm}^2$ ●充当対象外記事: 面積計 = 0cm^2 FALSE ●充当可能割合: $1 - (0\text{cm}^2 / 7484.4\text{cm}^2) = 1 \approx 100/100$以下

沖縄県議会議員

仲里全孝

会派*沖縄・自民党

令和6年3月特別号

沖縄県議会

〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 沖縄・自民党会派603号室
電話 098-866-2527



令和5年6月、9月、11月、2月 県議会定例会

日々お世話になっている皆さまへ
議会活動のご報告をさせて頂きたく、
本紙を発行する運びとなりました。

この1年間を振り返ると、エネルギー価格の高騰などの物価高をはじめとする経済課題や、福祉、教育など、県内様々な課題に向き合ってきました。そのなかで、具体的なところは、離島振興に関しては、インフラ整備・農業振興に取り組みなど、特に伊是名、伊平屋架橋整備については、県へ具体的な実行を促してきたことで、令和7年度に事業採択を目指す動きもあり、成果を実感しています。また、土木・インフラについても、本部港のバースの破損問題について地域との対話を県へ促し、PFOS、PFOA漏洩問題ではガイドライン整備を進めることなど、声を上げてきました。

教育に関しては、環境整備、学力向上など、各市町村と教育委員会や県の連携強化を促し、一定の成果を感じております。様々な課題に取り組むなかで、1年間、地域で起きている問題・課題をタイムリーに議会で取り上げ、県側に迅速な対応を促すことも当然のことながら意識してきてまいりました。

今後も皆さまの声を聴きながら、地域の暮らしが良くなるよう、引き続き全力で議会活動に尽力してまいりますので、ご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

2024年3月 沖縄県議会議員 仲里全孝



令和5年6月26日(月)第2回沖縄県議会(6月定例会)の一般質問(一日目)に沖縄・自民党より仲里全孝議員が6番手に立ちます。以下の質問項目を事前通告いたしました。

道路整備マネジメントについて

観光立県である沖縄県において、地域振興の観点から、移動の大半を担う道路の果たすべき役割は大きく、那覇空港や離島を含む主要港湾、主要観光拠点へのアクセス性向上などに向け道路整備は重要な要素となっています。下記のとおり道路マネジメントについて知事の考え方を伺う。

- (1) 老朽化が進んでいる標識・車線の更新・補修・取替え状況を伺う。
- (2) 国道・県道の街路樹の剪定を含む植栽管理状況を伺う。
- (3) 国道・県道の維持管理の年間費用を伺う。

(4) 国道・県道の渋滞解消対策状況を伺う。

(5) 国道329号、金武町付近(県道104号線)へスマートインターチェンジ設置の要望があるが進捗状況を伺う。

(6) 国道329号から屋嘉インターチェンジ向け(県道88号線)へのアクセス道路延長工事(金武町60号線使用)の進捗状況を伺う。

(7) 国道331号から仲泊方面でのアクセスエリアで事故が多発しているが、対策を伺う。

離島振興について

離島振興なくして沖縄の振興なしという考えの下、「新たな離島振興計画」に基づき「持続可能な離島コミュニティの形成」を基本方向とし、社会・経済・環境が調和する持続可能な海洋島嶼圏の形成に向け取り組んでいくということですが、下記のとおり知事の考え方を伺う。

- (1) 伊是名・伊平屋架橋、伊平屋空港整備の進捗状況を伺う。
- (2) 仲田港及び運天港の屋根つき荷さばき施設整備の早期実現について
- (3) 老朽化が進んでいる伊平屋村離島振興総合センター建て替えの早期実現について

(4)「持続可能な離島コミュニティの形成」とあるが内容を伺う。

我が党の代表質問との関連について

一般質問を終えて

5月19日、知事が直接、久辺3区へ出向いて意見交換を開催した件については、双方の考え方に食い違いがあることがわかった。引き続き、久辺3区との意見交換を開催し、基地問題解決に努めて欲しい。

「離島振興なくして、沖縄県の振興なし」と知事の政策の大きな柱のもと、持続可能な離島振興を進めていくなか、玉城デニー知事が直接島へ出向いて、首長、及び島民と伊是名、伊平屋の振興策の意

見の場を設けるとの答弁を頂いたのは、今回の成果。観光立県である沖縄県は、地域振興の観点から道路の果たす役割は大きい。

県の道路マネジメントの在り方についてはまだまだ、課題があるように受けとれた。今後、県の取り組みを注視してまいります。



[表明] うるま市陸自訓練場計画の白紙撤回

令和6年2月27日

沖縄・自民会派は防衛力抜本的強化の基本方針は容認の立場とした上で、うるま市の陸自訓練場計画の「合意形成を得ることが難しいと言わざるを得ない」と白紙撤回を求める見解を表明しました。

また会派では、2月17日の木原防衛相との面談の際に、地域住民の理解を得るためにも丁寧な説明や検討で住民の不安を払拭するよう要請いたしました。



令和5年10月5日(木)第3回沖縄県議会(9月定例会)の一般質問(一日目)に沖縄・自民党より仲里全孝議員が7番手に立ちます。以下の質問項目を事前通告いたしました。

本部港湾施設の維持管理について

本部港湾施設は、物流・産業・教育・生活などの諸活動を支える社会基盤として重要な役割を担っており、本県の持続的発展に向けて大きな期待が寄せられています。下記のとおり知事の方考え方を伺う。

- (1) 本部港旅客待合所のクーラー設備の修理進捗状況を伺う。
- (2) 和式から洋式トイレへの改修状況を伺う。
- (3) 台風6号で破損した岸壁の調査状況を伺う。

去る6月、沖縄県庁の地下駐車場に有害性が指摘されているPFOSを含む泡消火剤が漏れ出したとの報告がありましたが、知事の見解を伺う。

- (1) これまで沖縄県の公共施設で漏出した件数を伺う。
- (2) 現在、沖縄県管理施設内のPFOS保有量と除去作業状況を伺う。

(3) PFOSは国連でも取り上げられるほど問題になっているが、なぜ沖縄県はPFOS問題に取り組まないのですか。知事の方考え方を伺う。

名護市県立高等学校北部合同寄宿舍「さくら寮」について

北部地域の離島過疎地域においては、高等学校の存在が地域活性化の原動力となるため、北部高等学校関係と市町村等が連携し「さくら寮」の管理運営を担っています。下記のとおり知事、教育長の方考え方を伺う。

- (1) 那覇市所在の沖縄県立離島児童生徒支援センター(群星寮)同様、沖縄県の直営にすべきではないか県の方考え方を伺う。
- (2) 平日及び土日祝祭日における舎監を1名配置してほしいが県の方考え方を伺う。

我が党の代表質問との関連について

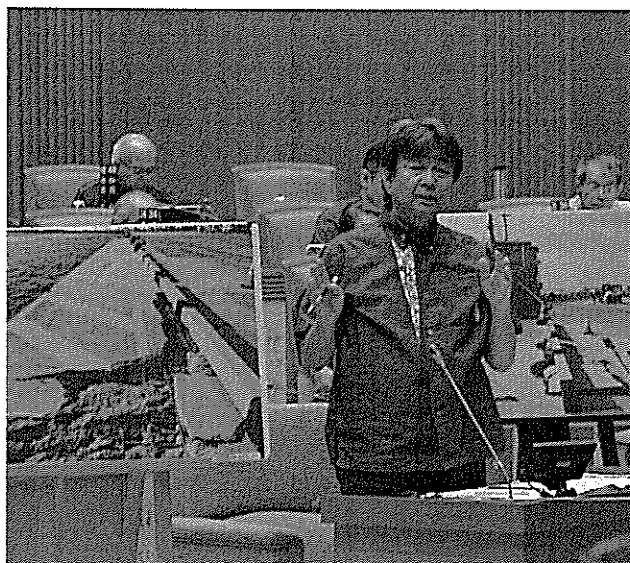
一般質問を終えて

・本部港湾維持管理における、施設内の設備について
クーラー設備については早期復旧するとの答弁であった。和式から洋式へのトイレ改修については町、村と調整していくということ。

・災害対策

台風6号での災害を踏まえ、引き続き、沖縄電力会社との停電対策に取り組んでいくということ、台風時の離島対策については伊是名村と引き続き、給水タンク拡充施設に取り組んでいくとの答弁があった。

護岸破壊については明らかに設計時からの問題があった、むしろ、本部町長からの要望を採用していたら破壊はなかったはずである。抜本的な対策が必要である。



・PFOS、PFOA

沖縄県のずさんな施設管理体制のあり方が明らかになった。他にも県管理の施設からPFOSの流水が発生したにも拘らず、県民に公表していなかった。体制を見直すべきである。

・学生寮の南北、離島格差については委員会などで検討していくということであった。

PFOS等含有泡消火剤 本庁舎漏出時緊急対応マニュアル



令和6年2月 沖縄県総務部管財課

[活動] デニー知事による国連人権理事会における 発言について(申し入れ)

令和5年9月6日

県議会会派沖縄・自民党が玉城知事に申し入れ。

今月17日から玉城デニー知事は、国連人権理事会で演説をおこなうためにジュネーブに出発する事が決まっている。会派沖縄・自民党は玉城知事が最高裁判決の敗訴が沖縄県民の人権を蔑ろにされているとした論調や、県議会で議論すらなされていない県民が先住民族であると誤解を招く様な発言を慎しむように申し入れを行った。



令和5年 [一般質問] 11月定例会

令和5年第4回沖縄県議会11月定例会の一般質問

令和5年12月7日(木)



令和5年12月7日(木)第4回沖縄県議会(11月定例会)の一般質問(一日目)に沖縄・自民党より仲里全孝議員が7番手に立ちます。以下の質問項目を事前通告いたしました。

沖縄県では護岸のライフサイクルマネジメントのための老朽化調査及び老朽化計画マニュアルを策定されているが、知事の考え方を伺う

(1) 防護機能が低下している護岸老朽化調査の状況を伺う。

(2) 国道329号線、金武町字伊芸付近の老朽化している護岸の整備計画の進捗を伺う。

沖縄県で過去約30年間に、県議会の議決が必要なにもかかわらず、議会に諮っていない事案が土木建築部で161件、企業局で1件あったと判明したことがマスコミなどで報道されている。下記のとおり知事の考え方を伺う。

(1) 地方自治法第96条1項13号に基づく議

決を得ていなかったとあるが、内容を伺う。

(2) 県が加入する保険で損害賠償金を支払ったとあるが、内容を伺う。

(3) 土木建築部以外にも、沖縄県では不適切な会計処理や不手際、保健医療部での書類紛失など相次いでいるが、全庁挙げての再発防止の取り組みがどうなっているか、伺う。

令和3年5月27日に起きた本部港倉庫の上屋事故に関する状況を警察本部長に伺います。捜査の進捗状況及び捜査が長時間を要していることについて伺う。

我が党の代表質問との関連について

一般質問を終えて

・沖縄県全体の護岸のライフサイクルマネジメントに関わる老朽化調査及び老朽化計画の策定について

金武町伊芸区付近の老朽化している護岸については県、町と事業化に向けて取り組んでいる答弁を頂いた。

・県議会の地方自治法96条1項13号に基づく議決が必要にもかかわらず議会に諮っていない、不適切な会計処理や不手際が相次いでいる県庁の対応につき、全庁上げてどう再発防止に取り組むかについて

内部統制専任職員の配置、会計エキスパートの設置についてはまだ、議論の余地があると感じた。むしろ知事を先頭に、沖縄県内部統制体制の強化に取り組むべきである。

・令和3年5月27日に起きた本部港倉庫の上屋事故に関する捜査の状況、捜査に長時間を要している件について

発生から捜査に長時間を要していることについて、業務過失致死傷事件は、発生原因の特定のほか、その業務に関わる者の過失の認定に時間を要するため、専門

家からの意見聴取など必要な捜査を継続しているとのこと。

長時間を要し、立件に至っていないことがご遺族の精神的なご負担とならないよう、管轄署担当者において、適宜の時期に捜査経過を説明している様子。県警察としては、可能な限り速やかに立件できるよう、必要な捜査を継続していくこと、警察本部長答弁頂いた。

